

砂防ダムの現地確認にドローンが大活躍

維持管理・更新
を支える
優れた工夫

アクセス困難な砂防堰堤の状況を、ドローンを使って素早く確認



- 山間部の砂防堰堤の異状確認にドローンを活用し、時間と労力の大幅な軽減に成功
- 従来、^{なるかわがわ}成川川砂防堰堤では、現地確認のために豪雨直後に急斜面を約30m昇降する必要があったが、ドローンにより現地を効果的に把握できる鳥瞰的な撮影が短時間で可能
- ドローンの活用により約5時間/回の調査時間短縮に成功 ※管内の管理型砂防堰堤5箇所×約1時間/箇所=約5時間

without 採用前



職員が豪雨直後に急斜面を昇降

with 採用後



地上からはわかりにくい砂防堰堤のスリット部の流竹木を、ドローンで空中から素早く確認することができる